

ほけんだより

千代田区立いずみこども園 令和7年2月

園で報告がある感染症について

ヒトメタニューモウイルス感染症 いわゆる風邪症状にととても似ています

【感染経路】 ●咳やくしゃみによる飛沫感染、手を介した接触感染によります。

【潜伏期間】 ●3～5日

【症状】

- **咳** (多くの場合、1週間程度続きます)
- **熱** (多くの場合、4～5日程度続きます)
- **鼻水**

悪化すると、以下のような症状が出ることもあります。

- **ゼイゼイ (ヒューヒュー) という呼吸**
(喘息様気管支炎、細気管支炎)
- **呼吸困難** など



【診断方法】

- 鼻汁を鼻咽頭から綿棒でこすって取り、RT-PCR 法という方法で行います。
- ヒトメタニューモウイルスの迅速診断キットでは、鼻咽頭を細い綿棒でぬぐった後、5～15 分程度で鑑別できます。
(6 歳未満で胸部レントゲン撮影をした方のみ検査を行うところもあります)

【治療】

- 特効薬はありません。咳や痰をきりやすくする薬や気管支を広げる薬などを使用します。他の細菌の二次感染が見られる場合は抗生物質などを使用することもあります。

【予防】

- 手洗いが大切です。保護者の手を介してうつることもあります。ウイルスの排泄期間は感染後 2 週間ほど続くため、しばらくの間、感染予防に努める必要があります。

【登園基準】

- 咳などが安定した後、全身状態のよい者は登校（園）可能です。

細菌の同時感染にも注意

- ヒトメタニューモウイルスと同時に細菌にも感染してしまうことも少なくありません。ヒトメタニューモウイルスに感染し、熱が 4 日以上続く場合は細菌にも感染している可能性があり、その場合は、抗菌薬が必要となります。熱が長引く時は、中耳炎や細菌による肺炎などを、おこしていることがあるので、もう一度早めに、受診しましょう。また、お薬が出たら、医師や薬剤師の指示通りに飲みましょう。

季節性インフルエンザウイルスとは (ほけんだより 10月より)

【原因】

- インフルエンザウイルス（おもにA型・B型）に感染することで起こります。その年によって流行する型が違います。

【症状】

- 38℃を超える高熱、悪寒やのどの痛み、咳、鼻水、全身の倦怠感、関節痛など、普通の風邪の症状より強く出ます。

【家庭でのケア：インフルエンザが疑われた場合には、早めに小児科を受診します】

- 脱水症にならないようこまめに水分補給しましょう。登園の停止期間があるため家で安静にします。

【登園目安】 発熱後5日を経過し、解熱した翌日から3日を経過するまでは登園できません。

乳児 ひよこ組 あひる組 つばめ組

- 医師の診断を受け、「**登園届**」(インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症用)を保護者の方が記入し提出をお願いします。

幼児 もも組 ばら組 ゆり組

- 医師の診断を受け、「**出席停止解除願い**」(インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症用)を保護者の方が記入し提出をお願いします。

例	発症日	発症後5日間（登園停止期間）					発症後5日を経過		
	0日目	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目
発症後 1日目に 解熱した 場合		解熱 	1日目 	2日目 	3日目 		登園 OK 		
発症後 2日目に 解熱した 場合			解熱 	1日目 	2日目 	3日目 	登園 OK 		
発症後 3日目に 解熱した 場合				解熱 	1日目 	2日目 	3日目 	登園 OK 	
発症後 4日目に 解熱した 場合					解熱 	1日目 	2日目 	3日目 	登園 OK 

イラスト：出典 健栄製薬

インフルエンザ：参考文献・引用文献 少年写真新聞社刊

ヒトメタニューモウイルス感染症：出典 meiji ファルマ株式会社

参考文献：日本小児科学会「幼稚園、認定こども園、保育所において予防すべき感染症の解説」